

## 2. 地域安全学会総会報告

去る5月23日に2003年度地域安全学会総会が開催されました。総会出席者は21名、委任状提出者は149名で総会は成立し、2002年度事業報告及び決算報告、2003年度事業計画及び予算、役員の変更等が報告・審議され、了承されました。あわせて昨年度の論文奨励賞の授与式が行われました。その内容について、以下に掲載します。

### (1)2002年度事業報告

地域安全学会が2002年度に実施した事業は下記の通りである。

#### 1. 講演会の開催

講演会を下記の通り開催した。

日 時：2002年6月1日(土)

場 所：独立行政法人消防研究所 本館3階大会議室

講 師：James L. Witt氏(米国連邦緊急事態管理庁前長官)

(担当：調査企画委員会)

#### 2. 理事会の開催

2002年度は理事会を下記の通り開催した。

	開催年月日	出席者数	委任状数
第1回	2002年6月1日	14	5
第2回	2002年7月27日	16	7
第3回	2002年9月21日	15	6
第4回	2002年11月8日	18	6
第5回	2003年1月25日	14	5
第6回	2003年3月15日	13	9

(定足数：16名)

#### 3. 第12回研究発表会の開催

第12回研究発表会を下記の通り開催した。

日 時：2002年11月8日(金)～11月10日(日)

場 所：静岡県地震防災センター

発表論文数：論文集44編

梗概集52編(ポスター発表17編、口頭発表35編)(特別報告含む)

出席者数：218名

(担当：研究発表会実行委員会)

#### 4. 地域安全学会梗概集の刊行

第 12 回研究発表会において発表された論文の梗概集「地域安全学会梗概集 No.12」を刊行した。

(担当：研究発表会実行委員会)

#### 5. 学術委員会

「地域安全学会論文集 No.4」を刊行し、その論文発表を第 12 回研究発表会の中で行った。

論文賞(該当無し)と論文奨励賞(2名)の選出を行った。

(担当：学術委員会)

#### 6. 調査・企画委員会の活動

##### 小委員会の活動

A：人と地域の防災力を評価し、その防災力を潜在的に向上させるための戦略的方策を検討することを目的として、7回の委員会を開催して関連する調査・研究結果の話題を相互に持ち寄り検討を進め、具体的な調査・研究テーマの集約を図ることを行った。

B：防災体系国際比較研究小委員会

これまでの研究結果を月間「地球」278号に総特集「中国の地震防災対策」として公開出版した。

##### 研究成果報告

第 12 回研究発表会においてそれぞれの小委員会がポスターセッションで研究成果報告を行った。

#### 7. 会員名簿の改訂発行

会員の入退会に伴い、2002 年度会員名簿を発行した。

(担当：事務局)

#### 8. 広報委員会の活動

ニュースレターを下記の通り発行した。

No.41：2002 年 8 月

No.42：2002 年 10 月

No.43：2003 年 3 月

ホームページについて

・掲載内容の更新と充実を図った。

## 9. 会員数及び年会費納入

2002年度末(2003年3月31日)現在の会員数及び会費納入状況は下記の通りである。

	会 員 数	会費納入状況		
		過年度分	本年度分	次年度分
賛助会員	3社		3社	
正会員	515名	45名	437名	1名
学生会員	104名	5名	62名	1名

## (2) 2003年度事業計画

地域安全学会が2003年度に計画している事業は下記の通りである。

### 1. 総会及び公開シンポジウムの開催

総会及び公開シンポジウムを下記の通り開催する。

日 時：2003年5月23日(金)

場 所：能代市文化会館大ホール

(担当：調査企画委員会)

### 2. 理事会の開催

2003年度は理事会を下記の通り開催する。

第1回：2003年5月23日

第2回：2003年7月26日

第3回：2003年9月20日

第4回：2003年11月7日

第5回：2004年1月

第6回：2004年3月

### 3. 第13回研究発表会の開催

第13回研究発表会を下記の通り開催する。

日 時：2003年11月7日(金)～11月9日(日)

場 所：静岡県地震防災センター

(担当：研究発表会実行委員会)

#### 4. 地域安全学会梗概集の刊行

第 13 回研究発表会において発表される論文の梗概集「地域安全学会梗概集 No.13」を刊行する。

(担当：研究発表会実行委員会)

#### 5. 学術委員会活動

「地域安全学会論文集 No.5」を刊行し、その論文発表を第 13 回研究発表会の中で行なう。

第 13 回研究発表会の論文賞と論文奨励賞の選出を行なう。

(担当：学術委員会)

#### 6. 調査企画委員会活動

##### 小委員会の活動

##### A：人と地域の防災戦略研究小委員会

これまでの活動により、人と地域の防災戦略とその向上に向けた戦略的方策は鍵となる幾つかのテーマに集約されつつある。今後は、それらを踏まえた上で具体的な人と地域の防災性評価とその向上に関する戦略的方策について調査・研究を進めていく予定である。

##### B：防災体系国際比較研究小委員会

これまでの活動を受けて国際的な被災地支援のありかたを巡る研究テーマに取り組む計画である。

研究発表会等での研究成果報告、公開研究会の開催等を通じて研究の推進、交流を図る。

#### 7. 会員名簿の改訂と発行(担当：事務局)

2002 年度中の会員の入退会に伴い、2003 年度会員名簿を発行する。

#### 8. 広報委員会の活動

ニュースレターを下記の通り計 3 回発行する。

No.44：2003 年 8 月

No.45：2003 年 10 月

No.46：2004 年 3 月

ホームページについて。

・最新ニュースの掲載と必要な情報の更新を行なう。

### (3) 2003年度 地域安全学会役員

会 長	林 春男	京都大学 防災研究所附属巨大災害研究センター	
副会長	翠川 三郎	東京工業大学大学院 総合理工学研究科	学術・選挙制度・日本学術会議担当 副会長
副会長	佐土原 聡	横浜国立大学大学院 環境情報研究院	総務・渉外・法人化検討・事務局担当 副会長 調査企画委員
理 事	糸井川 栄一	筑波大学 社会工学系	広報委員長
理 事	岩田 孝仁	静岡県防災局	学術委員
理 事	大西 一嘉	神戸大学 工学部	調査企画副委員長 広報委員
理 事	岡田 成幸	北海道大学大学院 工学研究科	学術委員
理 事	清野 純史	京都大学大学院 工学研究科	学術副委員長
理 事	塩野 計司	長岡工業高等専門学校 環境都市工学科	総会実行副委員長 学術委員 調査企画委員
理 事	重川 希志依	富士常葉大学 環境防災学部	研究発表会実行委員長
理 事	高梨 成子	(株)防災&情報研究所	学術委員 調査企画委員
理 事	立木 茂雄	同志社大学 文学部社会学科	日米都市防災会議委員長
理 事	塚越 功	慶応義塾大学大学院 政策メディア研究科	
理 事	中林 一樹	東京都立大学大学院 都市科学研究科	受託研究運営委員長
理 事	長能 正武	日本リスクマネジメント(株) 技術開発部	
理 事	廣井 脩	東京大学 社会情報研究所	
理 事	三船 康道	(株)エコプラン	調査企画委員
理 事	宮野 道雄	大阪市立大学大学院 生活科学研究科	総会実行委員長 調査企画委員
理 事	村上 ひとみ	山口大学大学院 理工学研究科	調査企画委員長
理 事	村尾 修	筑波大学 社会工学系	広報副委員長
理 事	目黒 公郎	東京大学 生産技術研究所	学術委員長 調査企画委員
理 事	矢代 晴実	アジア防災センター	研究発表会実行副委員長 調査企画委員
理 事	山崎 文雄	東京大学 生産技術研究所	日米都市防災会議副委員長
理 事	吉井 博明	東京経済大学 コミュニケーション学部	
理 事	小林 輝幸	東京消防庁 防災部	所属で受け持つ理事
理 事	務台 俊介	総務省消防庁 防災課	所属で受け持つ理事
理 事	加藤 茂	国土交通省都市・地域整備局 まちづくり推進課 都市防災対策室	所属で受け持つ理事
理 事	高野 匡裕	国土交通省河川局 防災課災害対策室	所属で受け持つ理事
理 事	上総 周平	内閣府 参事官(地震・火山対策担当)	所属で受け持つ理事
監 事	井野 盛夫	富士常葉大学 環境防災学部	
監 事	室崎 益輝	神戸大学 都市安全研究センター	
顧 問	伊藤 滋	早稲田大学 教授	
顧 問	小川 雄二郎	富士常葉大学 環境防災学部	
顧 問	梶 秀樹	慶應義塾大学総合政策学部	
顧 問	片山 恒雄	独立行政法人防災科学技術研究所	
顧 問	亀田 弘行	独立行政法人防災科学技術研究所 地震防災フロンティア研究センター	
顧 問	熊谷 良雄	筑波大学 社会工学系	
顧 問	高野 公男	(株)マヌ都市建築研究所	
顧 問	濱田 政則	早稲田大学 理工学部	
顧 問	村上 處直	早稲田大学 理工学総合研究センター	
顧 問	村上 雅也	早稲田大学 理工学総合研究センター	

## ( 4 ) 2003 年度地域安全学会の組織・役員・業務分担

1. 会 長：林 春男（京都大学防災研究所 巨大災害研究センター）  
理事会運営，総会運営，発表会等での挨拶，副会長担当外の学会内外の業務処理，  
学会の長期展望（学術団体化，法人化，税務対策等）
2. 副会長：翠川 三郎（東京工業大学大学院 総合理工学研究科）  
学術担当( ~ )  
：佐土原 聡（横浜国立大学大学院 環境情報研究院）  
総務・渉外担当 ~
3. 監査役：井野 盛夫（富士常葉大学 環境防災学部）  
：室崎 益輝（神戸大学 都市安全研究センター）  
会計監査
4. 理事会：別紙（2003 年度地域安全学会役員名簿）  
地域安全学会の運営全般，各種事項の承認
5. 顧 問：別紙（2003 年度地域安全学会役員名簿）  
理事会への助言
6. 委員会  
学術委員会：目黒 公郎（東京大学 生産技術研究所）  
査読論文の投稿・査読規定，査読論文募集，同査読依頼，採否の判定，論文集刊行，  
発表会スケジュール編成，論文賞選定（委員長の任期は2年とする）  
調査企画委員会：村上 ひとみ（山口大学大学院 理工学研究科）  
長期およびトピック的な課題の整理・分析とその学会員への提供，  
講演会・シンポジウムの開催，災害調査の企画・実施  
受託研究運営委員会：中林 一樹（東京都立大学 都市科学研究科）  
受託研究の受入れ・実施  
日米都市防災会議委員会：立木 茂雄（同志社大学 文学部社会学科）  
広報委員会：糸井川 栄一（筑波大学 社会工学系）  
ニュースレター編集・刊行，学会ホームページ管理  
研究発表会実行委員会：重川 希志依（富士常葉大学 環境防災学部）  
一般投稿論文の募集，梗概集編集・刊行，発表会スケジュール編成，会場設営，  
懇親会開催，発表会のニュースレター用原稿の編集（委員長の任期は2年とする）  
総会実行委員会：宮野 道雄（大阪市立大学大学院 生活科学研究科）  
総会および総会関連行事の企画・運営
7. 事務局（事務局長：宮本英治）  
会員管理，会員名簿発行，会費徴収と管理，予算の策定・執行管理、理事会・総会の開催事務，発表会参加  
者管理，その他の事務全般